

別表1

教育課程及び授業時数

(商業実務専門課程エアライン科グランドハンドリングコース)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択					講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技
○			総合学習Ⅰ	「自律」をテーマに自ら考え行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。	1 通	116	○		△
○			面接対策Ⅰ	就職活動における最も重要な「面接試験」の対策を行う。入退室時の挨拶等基本的なものから、自己PRや志望動機をしっかりと確立させる。	1 通	58		○	
○			パソコン演習Ⅰ	PC操作の基本　ワード及びエクセルの基本操作を身に付ける事を目的とし、実践的なトレーニングを実施する。	1 通	70	△	○	
○			英会話Ⅰ	基礎的な英会話を習得する。日常的なものから、少し高度な空港業務に関する内容も導入し、就職後を見据えて実践する。	1 通	20		○	
○			沖縄観光Ⅰ	沖縄の観光地について学び、また見聞・体験を通して、歴史・文化や暮らしを理解し、観光業発展つなげる。	1 前	30	○		△
○			ヒューマンエ デュケーションⅠ (志学Ⅰ)	教育理念と学生行動指針に沿い、行動の仕方、心の持ち方、あるべき姿を深く学び考え、社会から必要とされ続ける“人財”となるべく基本的思考、行動習慣を身につけていく。	1 前	25	○	△	
○			ビジネスマ ナー	企業現場で必要となる、ビジネスマナー・敬語・働く姿勢・心構えのほか、一般教養や社会的常識、社会制度などの知識も習得する。	1 通	34	○	△	
○			エアライン実 務(基礎)	航空会社の業務について、旅客部門、搭降載部門について専門用語や航空法に基づく規則を学ぶ。また、国際貨物運送における基礎的知識も習得する。	1 前	78	○	△	
○			実用英語Ⅰ	英検3級程度の英語力と、航空業界で使用されている英語記載のマニュアルや実務上必要な英語力を高める。英検やTOEICの受験を通して、基礎をしっかりと身につける。	1 通	132	○	△	
○			一般学力 (国語・数学・ 時事)	就職試験(筆記)で出題される義務教育レベルの国語、数学、時事関連の復習を行う。また、SPI対策も行い、基礎学力強化を図る。	1 後	32	△	○	
○			グランドハンド リング研修Ⅰ	企業派遣講師による主要職種の概要に関する座学と空港内での実習を通して職種毎の作業手順、遵守すべき諸規則等を習得する。	1 通	106	△		○
○			グランドハンド リング実習Ⅰ	グランドハンドリング業務を各航空会社でインターンシップとして体験します。手荷物・貨物取扱、機内サービス等を実践し、空港業務の理解を深めます。現場社員の指導で、即戦力を目指します。	1 前	52	△		○
○			乙4危険物取 扱者(法令・物 理・化学・性 質)	消防法で定める危険物・貯蔵方法についての諸規則や、別表に定める引火性液体の知識に加え、物理的・化学的知識やその性質と消化方法等について学ぶ。	1 通	158	○	△	
○			エアポート実 務Ⅰ	業界で使用する航空用語や、航空支援特殊車両の特性等、航空機地上支援業務に特化した専門的・実践的な知識を学び、入社後のキャリア形成を図る。	1 後	34	○	△	
1年次合計				単位時間	945　時間				

別表1

教育課程及び授業時数

(商業実務専門課程エアライン科グランドハンドリングコース)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			総合学習Ⅱ	「自律」から「自立」をテーマに自ら考え、またいろいろなことに、チャレンジ精神を持って臨むことができるよう総合的に学ぶ時間として設定する。	2前	82	○		△
○			ヒューマンエデュケーションⅡ(志学Ⅱ)	何のために“生きるのか”“学ぶのか”“働くのか”を、社会との繋がりの中で自身の生きる姿勢や志について考え、将来の「やりがい」に繋がることを見出し、準備をする。	2前	33	○	△	
○			パソコン演習Ⅱ	1年次で習得したパソコン技能を土台として、パソコン検定のさらに上位級取得を目指す。併せて、企業現場で頻繁に活用される技能を習得する。	2前	58	△	○	
○			航空無線(法規)	電波法に定める無線局の許可制度や無線従事者について諸規則を学び、航空の分野でどのような運用がされているのかを理解する。	2前	40	○	△	
○			航空無線(工学)	電波の特性や無線機器に関する基礎知識の習得を目指す。	2前	32	○	△	
○			実用英語Ⅱ	実用英語の基礎を身に付ける。英語記載のマニュアル、パイロットとの無線交信の際に使用される英語の会話の基礎を身につける。その証明として英検3級以上取得を目指す。	2前	92	○	△	
○			英会話Ⅱ	1年次で学んだ基礎的日常生活の復習と、空港業務で活かされる専門的会話についても習得を目指す。	2前	48	△	○	
○			入社前トレーニング	「入社前研修」を控え、業界での専門的知識の復習や社会人として必要な知識を再度学習し、スムーズに研修に臨めるようにする。	2前	34	△	○	
○			エアポート実務Ⅱ(実務・KYT)	空港に関する関係法規とその内容を理解し、航空機地上支援業務の知識を高める。また、空港現場の事故事例について「KYT」を活用して、事故防止策を習得する。	2前	44	○		△
○			B検ジョブパス	充実したキャリアビジョンを構築するため、社会人に必要な、コミュニケーション能力、仕事の基本、人間関係、ビジネスツールなどの知識を習得し、検定3級取得を目指す。	2前	80	○	△	
	○選1		総合学習Ⅱ	「自律」から「自立」をテーマに自ら考え、またいろいろなことに、チャレンジ精神を持って臨むことができるよう総合的に学ぶ時間として設定する。	2後	180	○		△
	○選1		英会話Ⅱ	1年次で学んだ基礎的日常生活の復習と、空港業務で活かされる専門的会話についても習得を目指す。	2後	52	△	○	
	○選1		実用英語Ⅱ	実用英語の基礎を身に付ける。英語記載のマニュアル、パイロットとの無線交信の際に使用される英語の会話の基礎を身につける。その証明として英検3級以上取得を目指す。	2後	96	○	△	
	○選2		入社前実習	講義等で得た知識を実践の場で体験を行う事を目的とする。就職を意識し企業観察を同時に行い、就職後をイメージした研修を実施する。	2後	328			○
2年次合計				単位時間	871 時間				

※ 選1若しくは選2を選択

合計 25 科目	単位時間	1,816 時間
----------	------	----------